



RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2010-2011 年度 No.2

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、 (レイ・クリングスミス会長)

inashore@athena.ocn.ne.jp

2010-2011 年度 会長 山本武夫、幹事 助田幸雄

2010-2011 年度 RI テーマ



「地球を育み、
大陸をつなぐ」

例 会 記 録

第 1 5 3 1 回例会

平成 2 2 年 7 月 1 4 日(水) 井波文化センター

1. 点 鐘 会長
2. ソング 我等の生業
3. 創立以来の会報寄贈：木村英典会員



4. 記念品贈呈(前幹事章)：坂井彦就前幹事



5. 100%出席表彰：河合耕一会員、木村英典会員、坂井彦就会員、山本武夫会員、横山幹会員、(斎藤彰会員、小西勝会員は次回)



6. 会長の時間：先ほどは木村会員から、貴重な会報を寄贈していただきました。わがクラブの歴史を知る重要な資料です。事務所でしっかり保存させていただきます。本日は、ガバナー補佐事前訪問とガバナー公式訪問の間の実質的に初例会です。クラブアッセンブリーということで、各委員長さんに抱負を述べていただきますので、よろしくお願いします。①さて、梅雨明け間近の集中豪雨のニュースが入っていますが、昨年南

砺市でも被害がでました。今年は大したことないことを祈っています。②サッカーワールドカップもスペインの優勝で終わりましたが、ちょうどそのころのニュースにポリオワクチンの話題が出ました。ワクチンには、生と不活化の2種類があり、生ワクチンでは副作用の心配があります。被害者団体等が厚生労働省に、日本でまだ使われていない不活化ワクチンに変えるよう働きかけたというニュースでした。国際ロータリーでは、ポリオ撲滅を悲願として、ビルゲイツ財団からの多額の寄付とロータリー自らの寄付で、アジア・アフリカの国でワクチンを投与しています。どのワクチンを使用しているか調べましたが、判明しませんでした。しかし、よく調べると、生ワクチンでも、副作用の出現率は、百万回に1回出るくらいのもので、病気の蔓延を抑えることから言えば、接種の優位性は変わりません。このような話題を聞くと、問題点をはっきり理解していないと判断が誤る可能性があります。

③マーシ園から、7月31日納涼祭の招待状が来ております。昨年来のお付き合いのお返しと思っています。喜んで出席させていただきます。④次週は、公式訪問です。万障繰り合わせのうえ、出席をお願いします。

7. 幹事報告(坂井副幹事代理)：①例会変更の連絡、地区米山委員会日より「ハイライトよねやま125」が来ています。②各クラブより活動計画書と一緒に会報が来ました。回覧します。③2013-14年度ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い(12月31日まで)④地区大会予備登録の依頼が来ています。初日の指導者研修は、会長・幹事・エレクト・次期幹事の4名、2日目は全員登録します。

8. 委員会報告①出席委員会：20名中11名出席(64.70%)
②会員増強委員会：10日に地区会員増強委員会に出席、能登の門前RCでは、平均年齢65歳でしたが、35歳の女性会員を入会してもらってから、若い会員が増え活性化につながった、という報告がありました。詳細は、8月の月間のときに。③その他：今年も太子伝の「氷の彫刻コンクール」に参加します。7月25日(日)午後6時からです。

9. ニコニコBOX(SAA：本日5名13160円)

山本会長：①木村会員に感謝、皆勤賞にも感謝。②ポール

ハリスフェローの寄付をしました。ドル安で、一部が替差益をニコBOXへ。

上田会員：木村会員に、創立以来の資料の提供に感謝。

坂井会員：前幹事章・皆勤賞に感謝。

河合会員：皆勤賞に感謝、皆さんメイクアップしましょう。

岩崎会員：これからもよろしく。

10. 前年度決算報告：荒木会計「経費を目一杯、節約してきたが、結局赤字で、ニコBOXから補填させてもらう結果に…。今年度も、この流れは変えられないでしょう。」

「クラブアッセンブリー」

司会：坂井彦就副幹事

山本武夫エレクト：今年度の事業計画について、各委員長さんから、目標をお話して頂きます。

河合クラブ奉仕・出席・プログラム委員長：気楽な例会になるよう努力します。メイクアップの奨励をします。

岩崎親睦委員長：予算がないので、工夫して、斎藤副委員長に相談しながらやります。

水島会報委員長：一生懸命やります。

坂井会員増強委員長：先日、地区の委員会に出席してきました。8月の月間に報告します。

三谷広報委員長：月の最初の例会に「ロータリーの友」紹介します。会報を公共施設にも配りたい。

横山幹職業奉仕委員長：活動計画書の通り。

上田社会委員長：ごみゼロの過渡期です。いろいろ考えたい。And You(あゆ)の会と南砺の山々に支援をしていきたい。

高瀬国際奉仕副委員長：活動計画書の通り。

新世代・ロータリー財団(山本代理)：新世代は、高瀬神社の剣道大会、中学校・木彫訓練校の精勤賞の授与は従来通り。財団は今年度、山本が寄付を行う。米山については、今年度中に何人かで、話し合っけて寄付を行う。

荒木ニコニコBOX委員長：一生懸命努めます。

(参考)井波庄川ロータリークラブ 2010-11 年度役員構成

会長 山本武夫
副会長 上田昭二(理事)
幹事 助田幸雄
副幹事 坂井彦就
会計 荒木憲一
SAA 荒木憲一
会長エレクト 高瀬顕正(理事)

クラブ奉仕委員会 ◎河合耕一(理事) ○坂井彦就
・出席・プログラム委員会 ◎河合耕一 ○荒木憲一
・親睦活動委員会 ◎岩崎修 ○斎藤彰
・会報委員会 ◎水島政光(理事) ○山本武夫
・会員増強委員会 ◎坂井彦就(理事) ○河合耕一
・広報委員会 ◎三谷貴志夫 ○高瀬顕正
職業奉仕委員会 ◎横山幹(理事) ○三角信行
社会奉仕委員会 ◎上田昭二(副会長兼務) ○横山幹
河合耕一 山本武夫
・新世代委員会 ◎長谷川吉美 ○助田幸雄
国際奉仕委員会 ◎斎藤彰(理事) ○高瀬顕正
・ロータリー財団委員会 ◎浅田裕二 ○三谷貴志夫
*2610 地区社会奉仕委員会委員：三角信行(2 年目)

【◎：委員長、○：副委員長】

紫字は、理事会構成メンバー

2010-11 年度会長方針：山本武夫

「みんなが 健康に！自分ができることを！」
Health for All！ One for All！



クラブ運営方針は、現在のような、混沌とした時代にあって、失われてはいけないものがあります。それは、『健康』です。WHO の定義では、「健康とは、身体的・精神的・社会的に完全に良好な状態であり、たんに病気あるいは虚弱でないことではない」とされています。中でも、社会的な健康の概念は、裕福で、富の分布が公平な社会に住む人は健康であるが、社会的地位が低いと、平均寿命は短く、疾病が蔓延しているとされています。我々ロータリアンが、少しでも、多くの人や社会・地球環境などの『健康』に貢献できれば、その存在価値は有意義なものとなります。

今年度は、井波庄川ロータリークラブは、この『健康』について考え、いろんな人や社会・地球環境の病気を「上流に迎え Go to upstream！」の精神で、予防を訴えかけたいと思います。会員の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

このように、我がクラブは、小さいなりに、地域であるいは地域を越えて、奉仕の精神でロータリーの発展を目指して前進を重ねて行きたいと思います。

(活動報告書より)